

令和3年度開発建設部補正予算（第1次）（国土交通省関係）
補正予算額決定 予算総額約130億円
ゼロ国債約22億円

令和3年度補正予算（第1次）が成立いたしました。

国土交通省関係補正予算のうち、沖縄総合事務局開発建設部所管の補正予算額は事業費総額で、約130億円となっております。

補正予算には『未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動』に必要な経費に約8億円、『防災・減災、国土強靱化の推進など安全・安心の確保』に約122億円を計上しています。

公共事業の契約の前倒しとしての国庫債務負担行為（ゼロ国債）に約22億円を計上しています。

補正予算に関する発注見通しについて、沖縄総合事務局開発建設部ホームページ (<http://www.ogb.go.jp/kaiken/>) をご参照ください。

【問い合わせ先】

内閣府沖縄総合事務局開発建設部
098-866-0031（代表）

（全体）	管理課長	梅本 和義	（内線2351）
（道路関係）	道路建設課長	眞栄里 和也	（内線4211）
	道路管理課長	上原 啓文	（内線4411）
（治水関係）	河川課長	中園 幸樹	（内線3611）
（港湾関係）	港湾計画課長	志水 康祐	（内線2811）
（都市・住宅関係）	建設産業・地方整備課長		
（国営公園）		大城 護	（内線3116）
（官庁営繕関係）	営繕課長	西田 誠	（内線5151）

令和3年度開発建設部補正予算（第1次）（国土交通省関係）

1. 全体（事業費ベース）

（単位：百万円）

事業区分	直轄事業		補助事業		合計	
	未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動	防災・減災、国土強靱化のための5ヵ年加速化対策	未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動	防災・減災、国土強靱化のための5ヵ年加速化対策	未来社会を切り拓く「新しい資本主義」の起動	防災・減災、国土強靱化のための5ヵ年加速化対策
治水	0	50	0	0	0	50
道路	145	6,917	0	1,800	145	8,717
港湾	0	550	0	0	0	550
公園	330	0	0	0	330	0
社会資本総合整備	—	—	357	2,785	357	2,785
一般公共計	475	7,517	357	4,585	832	12,102
官庁営繕	0	67	0	0	0	67
合計	8,059		4,943		13,001	

注) 直轄事業は、調査費、工事諸費を除く。

注) 計数は、それぞれ四捨五入しているため端数において合計とは一致しない場合がある。

【主な事業箇所】

- 治水 : 大保ダム
- 道路 : 国道506号小祿道路、国道329号与那原バイパス、国道58号維持管理、国道329号電線共同溝、国道58号交通安全
- 港湾 : 那覇港、石垣港、竹富南航路
- 公園 : 国営沖縄記念公園
- 社会資本総合整備 : 河川等、道路等、下水道、港湾

2. 国庫債務負担行為（ゼロ国債）

（単位：百万円）

事業区分	直轄事業	補助事業	総計（直轄+補助）
道路	600	300	900
港湾	1,330	0	1,330
合計	1,930	300	2,230

注) 公共事業の発注平準化措置として、いわゆるゼロ国債（当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能）により効率的な執行を促進。

【主な事業箇所】

- 道路 : 国道58号読谷道路、国道329号奥間南交差点改良
- 港湾 : 那覇港、平良港、石垣港